

# かめっ子 元号

発行:神奈川区地域子育て支援拠点かなーちえ

〒221-0044 横浜市神奈川区東神奈川1-29 東部療育ビル3階  
TEL/FAX 045-441-3901 URL <https://kana-chie.com>

第71号

2024年2月発行

「子どもまんなか社会」に向けて  
社会が動き出した今、  
改めてかめっ子の意義を  
深くかみしめました。



豊かな子ども時代を過ごした  
かめっ子の支え手の皆さんと共に  
第三の大人として  
子どもの遊びを見守っていききたいと  
感じる機会になりました。

面白がるう”との  
メッセージが心に響きました。

今号はかなーちえ子育て講演会  
「遊びがはぐくむ  
子どもの生きる力」をまとめました。  
遊びとは子どもが  
“やりたいと思ったもの、  
大人はそれを一緒に  
面白がるう”との  
メッセージが心に響きました。

節分が近づくと暖冬と  
いわれたこの冬でも  
北風小僧が身にしみて  
マフラーを二重に  
キツとまきます。  
アスファルトの道路ばかりの今は  
霜柱を踏んで遊んだ楽しさが  
懐かしく思い出されます。



## 親子のたまり場 訪問



### 菅田東町地区にお邪魔しました。

銀杏が眩しく鮮やかに輝く、長導寺のお隣りの会館。玄関には手作りのリースが飾られ、サンタや風船でワクワク感満載の空間が催されていました。

R5年6月から菅田の3か所のかめっ子が再開され、クリスマス会にも多くの親子が遊びに来ていました。季節の催しは皆で楽しみたい！と菅田3か所の支え手さんが集結して、菅田地域ケアプラザの応援も得て楽しい時間が届けられました～♪

民生委員さんがサンタに扮した記念写真タイムは大人気。地域のつながりや優しさが伝わる親子のたまり場でした。

### 神奈川地区にお邪魔しました。

待ちに待った3年半ぶりの開催！再開直後はなかなか親子が集まらなかったけれど、親御さんが知り合いを誘ったり、かなーちえのインスタで告知をしたり、周知を工夫しました。この日は多くの参加があり、おしゃべりが尽きないようでした。支え手さんは閉じている期間も研修や講演会に参加し、他のかめっ子さんの様子を聞くなど、情報収集に努めていたそうです。再開が決まってからは、保健センターにいろいろ相談しながら、チラシを新しく作り直すなど、支え手さんの地道な活動が親子のたまり場を支えていると感じました。



こどもまなか社会をみんなのまちで♪

## 遊びがはぐくむ こどもの「生きる力」



講師：天野 秀昭氏（初代プレーリーダー／NPO 法人「日本冒険遊び場づくり」協会理事）

40年以上にわたり、乳幼児から青少年期までの多くの子どもと関わり、「遊育」の大切さを発信し続けている天野秀昭さんからお話を伺いました。こども家庭庁が創設された今、子育て、子育てをみんなで改めて考えることにつながる、心の芯に響くお話でした。

### 遊びの主役は子ども

名前がついていれば『遊び』？  
「やりたい！」から始まるのが『遊び』！

【大人・先生】  
「みんなで  
鬼ごっこをしよう！」

大人が主導  
やりたくない子には  
『遊び』ではないかも…

【子ども】  
「鬼ごっこするひと！」  
「やる！」  
「わたしも！」

子どもの主体的な「やりたい！」から  
生まれた「遊び」



遊ぶことで子どもは自分の世界を作り、自分主体で育っていきます。  
教育育てられる『教育』ではなく、自ら遊び育くむ『遊育』です。  
子ども自身が、遊びの主権を持つことで「生きている」実感を持つことができます。

社会全体がAKUは当たり前、おもしろい！と考えられれば、子育ては楽になります♪

### 子どもは AKU が大好き！



A 危ない  
K 汚い  
U ろるさい

子どもの遊びの中には AKU がいっぱい！  
大人はやってほしくないけれど…  
しつけの対象とされがちですが…  
AKU が疎まれれば、ありのままの子ども  
の姿・行動も疎まれがちになりませんか。  
社会全体が AKU は当たり前、面白い♪と  
考えられれば、子育てはずっと楽になります。



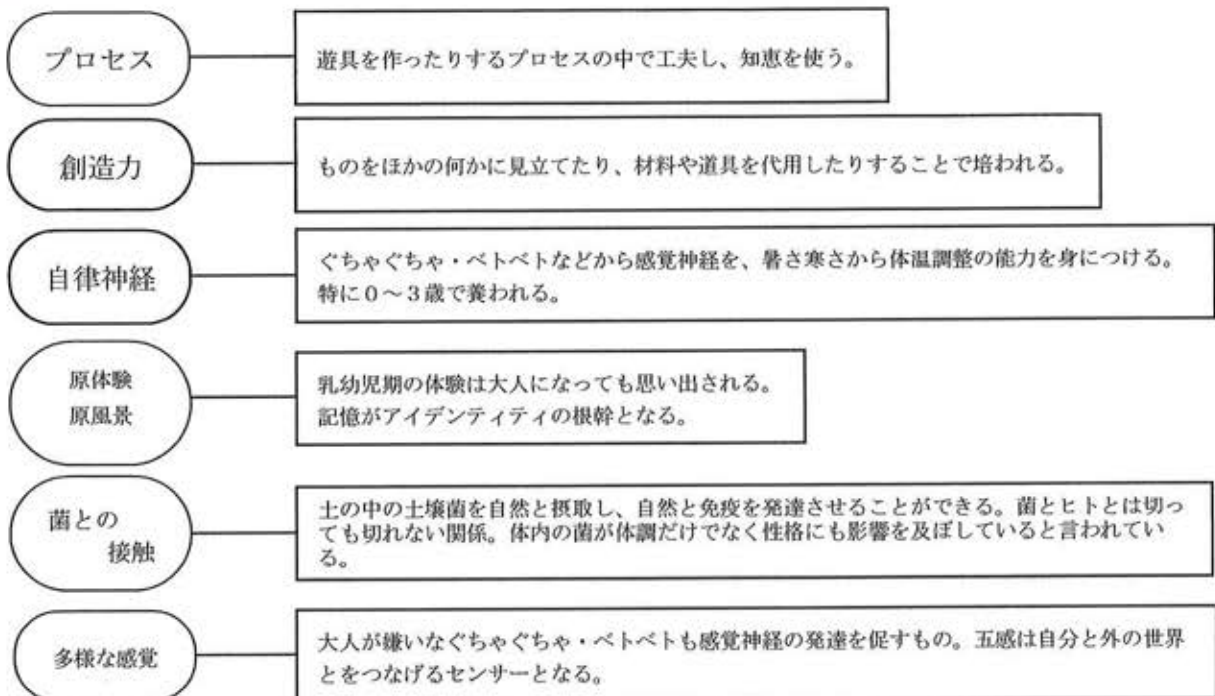
### 第三の大人になろう！

我が子以外に 10人  
かわいいと思える子をつくりましょう

みなさんは子どもたちが泥んこになって遊ぶ姿を見てどう思いますか？  
我が子なら「もう！バカなことするんじゃないの！」と言いたくなりますが、  
よその子だと「元気がいいね～」と感じませんか？  
親ではできないことがあります。親でも、先生でもない『第三の大人』だから、  
できることがあり、誰にでもなれます。「うちの子だけじゃない」と気づけば、  
自然と我が子を客観的に観られるようになり、悩みも変わっていくのかもしれない



## 遊びが大切な理由 育まれる底力！

現代社会で足りない経験が  
遊びの中にはいっぱいある！

乳幼児期は人生の礎を築く時です。

子どもが主体性を持って、存分に遊ぶことで、『私の世界』、『私の核』を創ることができます。

子どもの中には自ら育とうとする力があります。環境があれば、選び、遊び、育ちます。

学齢期、中高校生の思春期になってからでも、遊びの中で自己有用感を得ることで、『私の核』を創りだすことができます。手遅れはありません！



## 神奈川県内の外遊びの場

## 参加したみなさんの声(抜粋)

外遊び  
&  
プレイパーク

- ★羽沢町公園外遊び応援隊  
第2金 10:30～12:00
- ★豊顕寺の市民の森外遊び応援隊  
第2火 10:30～12:00
- ★西寺尾の丘公園外遊び応援隊  
第2金 10:30～12:00
- ★入江町公園外遊び応援隊  
第4金 10:00～11:30

- ★片倉うさぎ山プレイパーク  
片倉うさぎ山公園(片倉町2丁目42)  
毎週水・木・土・日曜日の10時～17時
- ★白幡の森プレイパーク  
白幡の森(白幡西町38)  
第1日曜日、第2木曜日、第3水曜日、  
第4金曜日、第4土曜日の10時～17時
- ★きらきらプレイパーク  
神奈川公園(栄町12-1)  
または星野町公園(星野町9)  
第4日曜日の10時～15時半

★子どもが可愛いのに、社会の目やいろんなことから子育てをしているように思いました。我が子だから上手くいかない、他の子をかわいがる、てきとうに育てる、覚えておきたい言葉ばかりでした。

★昔よりも地域みんなで子育てをすることが難しいと感じるけれど、自分自身も第三の大人になれると意識して関わっていきたいなと思いました。

★中高生は力を持っているのに、守られている側だから人に役立つ機会がなく自己肯定感が育ちづらい、という話を聞いてすごく響きました。

★子どもが自由に好きなだけ遊ぶ大切さを改めて思いました。私ができるように育ってきたなあ。最近は大人中心の社会になっているのが心配。社会が子どもに居心地良くなっていくことを願います。

★遊び=自分の核、それは子どもだけでなく、大人もかなと思いました。自分の核も大切にしたいです。





かなぶっくは、「0歳児から絵本を楽しめるよ♪  
読み聞かせて面白いよ♪」のメッセージを  
届けるネットワークグループです。  
神奈川区内で活動する  
おはなし会から有志が集まっています。  
6月のかめっ子全体交流会で「出張おはなし会  
やります!」とお話したところ、複数の  
かめっ子さんからお声がけいただきました。  
12月までに三ツ沢地区、松見第二地区、  
六角橋北原地区、神西浦島丘地区、  
羽沢南地区の5か所でおはなし会を行いました。  
0歳児も楽しめるように、わらべ歌や  
手遊び歌も織り交ぜたプログラムに  
なっています。  
今後の出張のおはなし会のお知らせは、  
かめっ子元気号や、かめっ子の集まりの時などに  
お知らせします。お楽しみに~★  
地域活動とかめっ子がつながって、  
町の親子の間に新しい風が通ります。

# かなぶっく かめっ子訪問記



絵本の紹介や、  
年齢にあった  
絵本選びのコツなども  
お伝えしています



🎉 活動のヒント 🎉  
もっとうちのかめっ子を  
知ってほしい!  
活動の仲間を増やしたいな!  
などなど...  
親がめのホームページや、  
かな-ちえのInstagramで、  
かめっ子の開催日や  
活動の告知ができますよ。  
詳しくはかな-ちえまで  
ご相談ください。  
☎ 045-441-3901

親がめのホームページに  
「今月のかめっ子」として  
皆様のかめっ子の  
活動日等を  
掲載しています。  
次年度に向けて  
活動の計画を  
立てている頃と思います。  
開催日や時間の変更など  
ありましたら、  
どうぞご連絡ください。



【編集後記】

福寿草や菜の花など  
道端に黄色い花が  
ほころぶ季節に  
なりました。

